



絵本紹介

～子どもたちが大好きな絵本～

にじ組

題名『ごめんやさい』 作:窪田愛 絵:わたなべあや

出版社:ひかりのくに

「ごめんなさい」を野菜達が「ごめんやさい！！」と色々な場面で繰り返し言う楽しい絵本です。「ごめんやさい！！」のフレーズが面白くて、その場面になる度に何度見ても大笑いをする子どもたちです。また、「ごめんやさい」の理由の中ではブランコの順番を抜かしてしまうなど子どもたちにとって身近である場面が多いため、話の内容に親しみを持って見ているような姿も見られます。最後の「ごめんやさい」でみんな仲よく遊ぼう！という言葉が印象的です。また、色々な食材(野菜)に興味をもちはじめているにじぐみさん。ナスのヘタがとれてしまうような場面もあり楽しんで見えています。



ほし組

題名『ブレーメンのおんがくたい』 訳:晴海耕平 絵:ポール・ガルドン

出版社:童話館出版

最近廃材を使って楽器作りを楽しんでいた子どもたちはこの絵本の題名を聞いた時「音楽隊？」と興味を示していました。また、読んだことのある子は「これ面白いんだよね」と何度も見たいというような様子でした。年老いていったことで仕事がなくなったり生き甲斐がなくなったりした様々な動物が、第2の人生として音楽隊に雇ってもらうためブレーメンの町を目指します。途中、見開きで泥棒たちが食事をする場面が描かれており、それを見て息をのむ子どももいました。仲間と協力することの強さを感じる内容です。



そら組

題名『くまのコールテンくん』 さく:ドン=フリーマン やく:まつおか きょうこ

出版社:偕成社

くまのコールテンくんはぬいぐるみです。デパートのおもちゃ売り場に並んでいましたがコールテンくんを買おうとする人はなかなか現れません。そんな時、1人の女の子がコールテンくんに一目ぼれ!!ですが、その女の子はその日にお金をたくさん使っていたことと、コールテンくんのボタンがひとつとれていたことを理由に買ってもらえませんでした。そこでコールテンくんはボタン探しの旅へ出かけ、デパートの中を冒険しますが警備員に見つかり、元の売り場に戻されてしまいます。さあ、続きはどうなったのか?! この絵本は全部で30ページもあり、読み応えがあります!!そら組の子どもたちは、給食後のお腹休めの時間によく読んでいます。1冊です。

